

山 弓 連

令和7年第3号

令和8年4月 発行：山梨県弓道連盟

令和7年度定期総会

令和8年3月15日、山弓連定期総会が開催された。議案審議に先立ち、本年度会長表彰として、柳本武彦氏（山梨）に功労賞が、また永年都留支部長として支部をまとめて頂き、退任された石倉今光氏に感謝状が贈られました。

さらに本年度全国大会で入賞された個人、団体に感謝状が贈られました



表彰を受けられる柳本氏



感謝状
石倉今光氏

全国大会入賞者への感謝状贈呈

第76回全日本弓道大会

令和7年5月3日

錬土の部 第2位

深澤 小夜 選手



令和7年度全日本少年少女弓道錬成大会

令和7年7月21日

男子の部 敢闘賞

石和町スポーツ少年団

代表 小川正史氏



第56回全日本教職員弓道選手権大会

令和7年8月12日

個人男子第五位

標 輝人 選手



第61回全日本女子弓道大会（東日本の部）

令和7年10月12日

四・五段の部 第二位

和田 陽華 選手



第22回全国中学生弓道大会

令和7年8月16日

団体男子の部 第五位

南アルプス市立櫛形中学校 （別途感謝状贈呈）

第44回全国高等学校弓道選抜大会

令和7年12月23日

男子個人の部 第六位

宮川 碧斗 選手（甲府商業）（次年度表彰）

総会では令和7年度の事業報告、決算報告および令和8年度の事業計画、予算案が報告、審議され、それぞれ承認されました。

なおこれまで昇段・昇格の際納入していた「地連協力金」が令和8年度から廃止され、その財源減少に対応するため、令和9年度から全弓連会員割負担金を全額個人負担とし、1人あたり現状1千円を2千円に変更する規約改定が承認されました。

全国大会結果

ねんりんピック岐阜2025

令和7年10月18日～20日

岐阜市 岐阜メモリアルセンター 特設弓道場

全国から67チーム429人の選手・監督が参加。1日目は予選1回戦、交歓射会を、2日目は予選2回戦、決勝トーナメントが行われた。

山梨県チームは1日目5中と不調だったが、2日は踏ん張り12中と的中を伸ばしたが、惜しくもトーナメント進出（上位16チーム）はならなかった。

出場選手

上田 泉 (甲府)
杉田 喜久 (富士川)
小暮 諭 (山梨大医)
山口 巳和子 (甲府)
高橋 鈴代 (甲府)
古屋 清記 (山梨)



県内大会結果

第39回

山日 YBS 杯争奪

山梨県弓道選手権大会

令和7年11月23日 小瀬武道館弓道場

【女子の部】

参加申込人数 44名 参加者 40名 (予選通過者14名)

順位	氏名	支部名	段位	予選的中数	競射結果
優勝	遠藤 知穂	大月	四段	2	○ ○ ○ ○
2位	小林 麻代	甲斐	初段	2	○ ○ ×
3位	笹本 彩乃	南アルプス	二段	3	○ ○ ×

2位、3位は遠近競射による

【男子の部】

【男子の部】

参加申込人数 89名 参加者 82名 (予選通過者33名)

順位	氏名	支部名	段位	予選的中数	競射結果
優勝	囃 英訓	大月	五段	3	○ ○ ○ ○
2位	臼田 健吾	甲斐	二段	2	○ ○ ○ ○
3位	権守 秀昭	山梨大	四段	2	○ ○ ○ ×
4位	芹田 英基	北杜	参段	3	○ ○ ○ ×
5位	栗田 空	山梨大医	初段	2	○ ○ ○ ×

2位、3位、4位は遠近競射による

【称号の部】

【称号の部】

参加申込人数 40名 参加者 38名 (予選通過者24名)

順位	氏名	支部名	称号段位	予選的中数	競射結果
優勝	鮫島 誠一	南アルプス	錬士六段	4	○ ○ ○ ○
2位	標 輝人	教職員	教士七段	2	○ ○ ×
3位	柳本 武彦	甲斐	錬士六段	2	○ ×

3位は遠近競射による

入賞されたみなさん



女子の部



男子の部



称号の部

令和7年 納射会

令和7年12月14日 小瀬武道館弓道場
令和7年の締めくくりとして総務部長 佐野弥生
教士六段の矢渡しで開会。その後峡中ブロック
(甲府支部)、峡北・峡西ブロック(甲斐支部)
代表者による演武が披露された。



矢渡し
佐野 弥生
教士六段



介添え
峡東ブロック代表者

結果は以下のとおり

射数 納射一手と四ツ矢 計6射
参加申込人数 124名 参加者 113名

順位	氏名	支部名	段位	的中数	競射結果
優勝	神田 英彦	大月	錬五	6	
2位	内藤 良太	南川アルス	錬六	5	5中者3名による遠近競射
3位	酒井 大貴	山梨学院大	貳段	5	



入賞されたみなさん

令和8年 初射会

令和8年1月4日 小瀬武道館弓道場
射会に先立ち令和7年に昇段・昇格された方々
の紹介と記念品贈呈が行われた。
菊池会長の矢渡の後、峡東ブロック代表者による
演武、昇段昇格者による答射礼が行われた。



演武 峡東ブロック(山梨支部)



答射礼
錬士五段
秋山 史帆
平山 大典
赤澤 英里



答射礼
錬士六段 大村 剛司
錬士六段 高橋 彼方
教士六段 渡辺 洋

結果は以下のとおり

射数 祝射一手と四ツ矢 計6射
参加申込人数 101名 参加者 95名

順位	氏名	支部名	段位	的中数	競射結果
優勝	酒井 紀夫	都留	錬士六段	5	〇〇〇〇×〇〇〇
2位	権守 秀昭	山梨大	四段	5	〇〇〇〇×〇〇〇
3位	石原 智仁	笛吹	五段	5	〇×

5中者6名による射詰め競射 5射目より24cm星の



令和7年度

高校三年生・社会人交流射会

令和8年2月7日 小瀬武道館弓道場

競技内容： 3人団体戦 各自4矢2回 得点制（中心から10、7、5、3点）

参加申込チーム 41チーム 参加者 119名

【団体】

高校生の部

	チーム名	選手名	得点
優勝	韭崎高校	深澤 詠斗	62
		伊東 凌	
第二位	甲府工業	若月 翔真	60
		菅沼 武己	
		廣瀬 友哉	
		小林 沙也夏	
第三位	甲府商業	松原 風季	58
		五味 莉緒	
		芦澤 幹	

社会人の部

	チーム名	選手名	支部名	得点
優勝	テラズ・フロート	高橋宏暢	甲府支部 支部	95
		寺島弘祐		
		綿奈部博史		
第二位	しゃいにんぐ光	城前友誠	山梨大学 医学部	68
		齋藤紘也		
		栗田光		
第三位	TEKISEN	野沢英里	山梨支部	67
		久保田辰司		
		河合保之		

【個人】

高校生 最高得点賞 (35点)

松原 風季

甲府商業高校

社会人 最高得点賞 (38点)

齋藤 紘也

山梨大学医学部

【ゴールド賞】

小俣 太一 (大月支部)

丸山 日大 (韭崎工業高)

斎藤 紘也 (山梨大(医))

廣瀬 友哉 (甲府工業高)

寺島 弘祐 (甲府支部)

久保田 辰司 (山梨支部)

柳本 武彦 (甲斐支部)

齋藤 匠未 (教職員支部)

松原 風季 (甲府商業高)

田村 宏予 (上野原支部)



ゴールド賞獲得者

令和7年度

都道府県対抗弓道大会(オンライン)

令和8年3月28日 緑が丘弓道場

本大会は全国各地の会場をオンラインで繋ぎ行われる大会。

チーム編成は、年齢で決められており、40歳未満2名、40～59歳2名、60歳以上1名で構成される。

山梨県では、年間の主要大会での的中上位者から選手を選考している。

本年度出場選手

石原 智仁 (笛吹)
富岡 雅夫 (上野原)
神田 英彦 (大月)
酒井 紀夫 (都留)
古屋 清記 (山梨)

【結果】

予選 15中にて決勝トーナメントを賭けた競射に臨んだが、4中にて惜しくも決勝進出はなかった。

昇格おめでとうございます

令和7年11月7日 錬士 秋山 史帆 (南アルプス)

令和8年2月21日 教士 上條 剛央 (上野原)

令和8年2月23日 錬士 大野 陽子 (南アルプス)

令和8年2月23日 錬士 鈴木 誠 (甲州)

令和8年2月23日 錬士 寺島 弘祐 (甲府)

編集後記

令和7年度は昇段・昇格者も多く、また全国大会での入賞者も多く出た年になりました。令和8年度は山弓連80周年にもあたります。この節目をさらに躍進できる年にしていきたいと思います。(綿奈部)



高校生の部



一般の部